

第13回議会懇談会（上富良野町農民連盟）意見一覧表

No.	意見、要望内容
1	上富良野町の人口減少について、議会としての策はあるのか。
2	農家も減っている。上富良野の人口をどう保つのか。話を聞いていると人口減少はやむを得ないということか。後ろ向きで考えてよいのか。いい施策を考えようというのではないのか。
3	最近、流動的なアパートが建っている。定住には住宅が必要。流動を抑えるには戸建てが必要。老後に対して医療、医者への対応が悪い。高度医療を上富良野で対応できるようにしてほしい。農業経験させるのが難しく、農協などでサポートがあるとよい。立派な空き家があるが、通らないとわからない。ネットなどで誰でも見れるようにするとよい。
4	ミニトマトのような作物を増やすとよい。若者が切り開かなければならない。町職員が鈍ら。変わったことをしなければならない。
5	移住する人はどんな職業が多いのか。小学校の先生などもそうだが、旭川から通う人が多い。
6	新規就農の人が飛び込んでくるような地域ではない。現状は余力がある。人に教えるのは難しい。
7	農家それぞれのやり方がある。たくさん作ってギリギリの状態である。儲からないと続かないし、新しい人も来ない。
8	新規や子どもにやってもらうのは嬉しいが、現状では厳しい。
9	人の手も欲しいが、限られた期間（瞬間的に、春先に）にほしい。
10	一部の法人企業では時期によって見合った金額を支給し、平準化すると生活できるような金額の企業産業が農業で多くなっている。
11	通年になると他の作物もあり、忙しい。
12	収入などぶっちゃけて言う農家がない。こういうことを言う人がいないと人口は増えない。
13	今度は、農協を交えての懇談会がよい。次に町長へつなぎ、訴えて予算を引っ張ることも一つの手だと思う。
14	ふらの農協が一緒になっているのが問題。富良野に持っていかれてるイメージ。
15	施設の老朽化が進んでいる。社教センターの天井が落ちてきたり、バスケットゴールが傾いたりしている。
16	薪ストーブの補助金が上富良野にない。カーボンニュートラルにも繋がる。無料の薪の配布などがあれば利用が増えると思うので検討していただきたい。

17	ゲリラなどの気象状況。雨で集まった水でのり面が崩れてしまう。修復に対しての予算付けをしてほしい。
18	移住者を発信しているところがない。
19	上富良野はこれだけは負けないというのは何か。
20	ラベンダー発祥の地というのは揺るがない。ホップは日本一。
21	上富良野は満遍ない。